

## 平成27年度以降に競争性のある契約に移行予定のもの

(独立行政法人名:科学技術振興機構)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	移行困難な事由	移行予定年限	備考
東京本部別館電話交換機の賃貸借（再リース）	独立行政法人科学技術振興機構 分任契約担当者 経理部契約室長 岩田一彦 東京都千代田区四番町5-3	平成26年4月1日	芙蓉総合リース株式会社 東京都千代田区三崎町3-3-23	リース期間が満了したが、再リースを継続することで、費用面において効果が期待できるため。(会計規程第32条第4項)	非公表	4,026,540円	-	-	再リースを行うことで、費用面において効果が期待できるため。	平成27年度以降	
電話交換機の賃貸借（二式）再リース	独立行政法人科学技術振興機構 分任契約担当者 経理部契約室長 岩田一彦 東京都千代田区四番町5-3	平成26年4月1日	芙蓉総合リース株式会社 東京都千代田区三崎町3-3-23	リース期間が満了したが、再リースを継続することで、費用面において効果が期待できるため。(会計規程第32条第4項)	非公表	9,992,280円	-	-	再リースを行うことで、費用面において効果が期待できるため。	平成27年度以降	
経理システム用サーバー（中央経理・前渡本部）のリース（再リース）	独立行政法人科学技術振興機構 分任契約担当者 経理部契約室長 岩田一彦 東京都千代田区四番町5-3	平成26年4月1日	東京センチュリーリース株式会社 東京都千代田区神田連堀町3	リース期間が満了したが、再リースを継続することで、費用面において効果が期待できるため。(会計規程第32条第4項)	非公表	1,300,656円	-	-	再リースを行うことで、費用面において効果が期待できるため。	平成27年度以降	
平成26年度 総合情報システム等の賃貸借（延長）	独立行政法人科学技術振興機構 分任契約担当者 経理部契約室長 岩田一彦 東京都千代田区四番町5-3	平成26年4月1日	株式会社日立製作所 東京都江東区新砂1-6-27	排他的権利の保護により競争を許さないため。(会計規程第32条第4項)	非公表	54,432,000円	-	-	現在賃貸借にて利用している総合情報システムを稼働させるために必要なハードウェア・ソフトウェアを継続使用することが、費用面・安定稼動・既存システムとの互換性のため必要であるため。	平成27年度以降	

### 〔記載要領〕

1. 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
2. 本表は、平成26年度に締結した契約のうち、平成27年度以降に競争性のある契約への移行予定のものについて、当該契約ごとに記載すること。
3. 本表は、「公共調達の適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3. の記載方法に準じて記載すること。
4. 「移行困難な事由」欄は、平成26年度に競争性のある契約に移行できなかった事由を記載することとし、「移行予定年限」欄は、平成27年度以降の具体的な移行予定年限(例:平成27年度)を記載すること。